

飯豊だより

第3回合同安全パトロールを実施

飯豊山系砂防事務所では、管内で発注している工事の労働災害等を未然に防止することを目的として、工事安全対策協議会小国支部及び関川支部による「合同安全パトロール」を隔月で実施しています。

平成28年11月28日(月)に、「第3回合同安全パトロール」を小国支部の工事を対象に実施しました。

当日は、小雨の降る中、受注者側から各工事現場代理人・監理技術者等10名、発注者側から監督職員を含む4名、地区幹事2名、現場技術員等3名の計19名が参加しました。

◆現地点検対象工事

- ・戸沢川砂防堰堤工事
- ・中ノ俣川砂防堰堤その2工事

◆現地安全点検

安全パトロールでは、参加者全員で施工中の工事の危険ポイントを確認するとともに、意見が出された現場については対策検討を行う。良い事例は他の工事現場でも積極的に取り入れることとしています。

◆現地点検結果の報告

安全パトロール終了後、参加者から出された主な意見は以下のとおりです。

○現場での良い事例

- ・親綱の張り方が堰堤縁から離れてあり安全が確保されている。
- ・作業員休憩所内に熱量が十分な暖房器具がセットされている。

○注意する点

- ・掘削法面の勾配に注意すること。法面の点検を行うこと。
- ・接触防止・転落防止の周知徹底をすること。
- ・KYミーティングで体調チェックなどの記載が不明確であった。チェックしているか確認をすること。



○各現場における今後の注意事項

- ・先日実施した臨時安全パトロールの際と比較し、各現場ともきちんと整理されていた。常日頃が大事なので、各現場ともパトロール時の良い状態を維持してもらいたい。

・降雪の時期になってきました。交通事故をはじめ足場や作業通路、敷鉄板上などでの転倒・転落・墜落事故に注意し無事故・無災害で工事が完了できるように、安全第一に努めていきます。